

すくいし 議会だより

No.
116
2021.1
編集／広報広聴常任委員会
発行／岩手県栗石町議会



●今号の主な内容

- 12月定例会…2
町政を問う
一般質問 12議員が質問…6
常任委員会報告…20
ふるさとへの便り(82) …23

●今号の表紙／なかよしシリーズ①

「わたしたち3姉妹」…24

ふるさと納税絶好調



一般会計他5会計補正予算、 雫石町議会基本条例の一部改正案を可決

令和2年12月定例会は、12月4日から12月14日までの11日間の会期で行われました。

本定例会では、条例6件、予算7件、その他1件、同意1件を審議しました。

さらに、議員発議として、雫石町議会基本条例の

一部改正と雫石町議会会議規則の一部改正の2件を可決しました。

また、一般質問は、12人が登壇し町当局の考えをただしました。

令和2年度一般会計補正予算

○一般会計補正予算 (第7号)

補正前の額	補正額	計
116億4,903万9千円	3億1,872万6千円	119億6,776万5千円

一般会計補正予算 (第8号)

補正前の額	補正額	計
119億6,776万5千円	1億6,000万円	121億2,776万5千円

主な予算の内訳

- ▶ふるさと納税促進事業 (第7号) 1億3,447万6千円
- ▶ふるさと納税促進事業 (第8号) 1億6,000万0千円
- ▶障害者自立支援給付事業 3,528万3千円
- ▶介護保険運営事業 4,062万1千円
- ▶健康センター管理運営事業 832万8千円
- ▶多面的機能支払事業 612万2千円
- ▶公共下水道運営事業 △1,569万2千円

○雫石町議会基本条例と会議規則の一部を議員発議で改正

議論の論点を明確にするため、町長などが議員の質問を確認できる基本条例の改正と、質疑を一問一答方式で行う会議規則の改正を議員発議し、可決しました。

○ふるさと納税応援寄付金、予想を超え好調

町のふるさと納税応援寄付金は、11月末現在で当初見込みを超えたことから補正予算第7号にて返礼品代及び事務手数料を含む1億3,447万6,000円を予算措置しました。更に12月に入り寄付金が急激に増えたこと、3月末までの期間を考慮し、急ぎよ補正予算第8号で追加1億6,000万円の予算措置を行い、全会一致で可決しました。

このふるさと納税応援寄付金は、基金に積み立てられ、子ども・子育てやエネルギー・環境保全など各種事業に利用されます。

主な質疑

雫石町特別職の給与に関する条例、町長・副町長の給与の減額は

問 【岩持議員】CCRC*事業が終了することで町長の責任は発生しないし、次の事業案を示しているの、減給しなくていいのではないかと。

答 事業を途中でやめている。途中で終わったという責任は町長にあると思っている。

討論要旨

新町有地活用構想の進め方に期待し **賛成** 【大村議員】

新構想で町有地14ヘクタールの活用を進めて行くに当たっては、法令順守で職員の指揮監督、激励をされるように望み、併せて議員各位の賛同をお願いする。

* CCRC…生涯活躍のまち構想（主に都市部の高齢者を地方へ移住促進する）

しずくいしアグリリサイクルセンター 排せつ物処理料金、堆肥の値上げは

問 【岡本議員】指定管理者のJA新しいわてでは、経営改善のため、今回の家畜排せつ物処理料金と堆肥販売額の値上げには苦慮されたと思うが、本施設運営を継続していく方針か。

答 畜産農家に大きく影響する施設ということで、経営改善をしながら指定管理の継続に向けて取り組んでいく。

○しずくいしアグリリサイクルセンター利用料金表

区分		現行金額	改正金額 (令和3年4月1日~)
処理 有機 堆肥	家畜排せつ物	運搬なし	660円/トン
		運搬あり	1,320円/トン
	有機質残さ	運搬なし	11,000円/トン
		運搬あり	11,660円/トン
ばら 堆肥	運搬なし	散布なし	4,400円/トン
		散布あり	6,600円/トン
	運搬あり	散布なし	4,950円/トン
		散布あり	7,150円/トン
袋詰 堆肥	運搬なし	440円/袋	550円/袋
	運搬あり	480円/袋	—

※条例では、料金の上限額を設定し、その範囲内で指定管理者が金額を承認申請して決める。

※今回は、条例の上限額 = 指定管理者からの承認申請額となっている。

観光誘客実践活動推進交付金、その内容は

問 【幅議員】しずくいし観光協会が鶯宿温泉地域で実施する事業であるが、観光庁に事業申請し内定をもらったと聞いている。町で一部事業費を支出する根拠は。

答 鶯宿温泉地域の観光客減少に対し、町としても、除雪や誘客促進等で支援するため。

人事

○教育委員会教育長の任命（再任）に同意しました。

さくやままさひろ
作山雅宏氏（67歳）

任期：令和2年12月26日～
令和5年12月25日

第三セクター(株)しずくいしへの継続支援交付金を可決

第6回臨時議会が10月30日(金)に開催され、議案1件について審議し可決しました。

○令和2年度一般会計補正予算(第5号)

補正前の額	補正額	補正後の額
116億1,055万3千円	3,800万円	116億4,855万3千円

主な予算の内訳

- ▶事業者経営緊急支援事業
産業振興継続支援交付金 3,800万円



コロナ禍で(株)しずくいしも厳しい経営が続く

主な質疑

問

【幅議員】 今回の交付金は(株)しずくいし「道の駅 雫石あねっこ」に対してのみだが、コロナ感染症対策や集客に対する今後の展開など、具体的な話し合いをしているのか。

答

【副町長】 1週間に1度は打ち合わせを行っている。コロナ感染症対策としては職員の手洗い消毒の仕方、表示の仕方、検温の仕方、マスクをしていないお客さまへのマスクの提供等を徹底した。また、自動で検温できる機器も購入し対策をとっていく。集客については今後、産直品が品薄になるがイベント等を開催しながら様々な工夫を凝らし対策していく。

問

【西田議員】 (株)しずくいしに対して、タイムスケジュールも含めた再建案を議会に提示してもらいたいだろうか。

答

【副町長】 再建計画については、後ほどしっかりとした数字を出して議会に説明したい。

土地改良区総代選挙費専決処分を承認

第7回臨時議会が11月30日(月)に開催され、承認1件を承認し、議案1件について審議し、可決しました。

○令和2年度一般会計補正予算(第6号)

補正前の額	補正額	補正後の額
116億4,855万3千円	48万6千円	116億4,903万9千円

主な予算の内訳

- ▶土地改良区総代選挙費 48万6千円

主な質疑

問

【古館議員】 補欠選挙となった理由は。

答

【総務課長】 欠員が4人となったことで補欠選挙となった。

議会の傍聴においでください

3月定例会は2月25日(木) 午前10時開会(予定)です。

インターネットでもご覧になれます。

雫石町役場ホームページまたは、下記のアドレスからご覧ください。

公開用 URL <https://smart.discussvision.net/smart/tenant/shizukuishi/WebView/rd/council.html>

ホームページ <http://www.town.shizukuishi.iwate.jp/>

令和2年第8回雫石町議会 12月定例会 議決結果等一覧 会期：12月4日(金)～12月14日(月)

議案等番号	議案名	議員名													議決結果			
		金子一男	坂井尚樹	徳田幸男	岡本忠美	古館謙護	幅秀哉	堂前義信	横手寿明	岩持清美	加藤眞純	杉澤敏明	西田征洋	大村昭東		上野三四二	坂下栄一	
議案第1号	雫石町山村振興法に基づく産業振興施策促進区域における固定資産税の不均一課税に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第2号	雫石町分担金等の督促手数料及び延滞金徴収条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第3号	雫石町特別職の職員で常勤のものとの給与に関する条例の一部改正について	●	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	●	○	●	○	可決
議案第4号	一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	可決
議案第5号	雫石町税条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第6号	しずくいしアグリリサイクルセンター条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第7号	令和2年度雫石町一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	可決
議案第8号	令和2年度雫石町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	可決
議案第9号	令和2年度雫石町介護保険事業勘定特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	可決
議案第10号	令和2年度雫石町雫石診療所特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	可決
議案第11号	令和2年度雫石町水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第12号	令和2年度雫石町下水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第13号	町道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
(追加) 議案第14号	令和2年度雫石町一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
同意第1号	教育委員会教育長の任命に関し同意を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
発議第1号	雫石町議会基本条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
発議第2号	雫石町議会会議規則の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

○…賛成 ●…反対 欠…欠席 一…退席 ※前田議長は採決には加わりません。

令和2年第6回雫石町議会臨時会 議決結果等一覧 会期：10月30日(金)

議案等番号	議案名	議員名													議決結果			
		金子一男	坂井尚樹	徳田幸男	岡本忠美	古館謙護	幅秀哉	堂前義信	横手寿明	岩持清美	加藤眞純	杉澤敏明	西田征洋	大村昭東		上野三四二	坂下栄一	
議案第1号	令和2年度雫石町一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

○…賛成 ●…反対 欠…欠席 一…退席 ※前田議長は採決には加わりません。

令和2年第7回雫石町議会臨時会 議決結果等一覧 会期：11月30日(月)

議案等番号	議案名	議員名													議決結果			
		金子一男	坂井尚樹	徳田幸男	岡本忠美	古館謙護	幅秀哉	堂前義信	横手寿明	岩持清美	加藤眞純	杉澤敏明	西田征洋	大村昭東		上野三四二	坂下栄一	
承認第1号	令和2年度雫石町一般会計補正予算(第6号)の専決処分に関し承認を求めることについて	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案第1号	雫石町特別職の職員で常勤のものとの給与に関する条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

○…賛成 ●…反対 欠…欠席 一…退席 ※前田議長は採決には加わりません。

一般質問
町政を問う
12議員が質問

一般質問は、議員が広く町政に関し報告や説明を求めたり、疑問をただしたりするものです。定例会ごとに実施されており、質問順は抽選で決定しています。

質問者	質問内容	掲載頁
 いわもちきよみ 岩持清美議員	町の令和3年度転作目標は	7
 すぎさわとしあき 杉澤敏明議員	鳥獣被害防止対策の強化を	8
 にしだまさひろ 西田征洋議員	畜産農家一戸当たり 10万円支援を	9
 よこてとしあき 横手寿明議員	鶯宿温泉スポーツエリア、 修正案は	10
 おかもとただみ 岡本忠美議員	健康増進対策の取り組みは	11
 おおむらしょうとう 大村昭東議員	沼返町有地活用一部断念 なぜか	12
 うわのみよじ 上野三四二議員	コロナ禍で診療所長退職なぜ	13
 ふるだてけんご 古舘謙護議員	コロナ感染症、 急速な拡大への対応は	14
 さかいなおき 坂井尚樹議員	旧西根小、旧上長山小の 利活用は	15
 とくたゆきお 徳田幸男議員	森のしずく公園に 防犯カメラ設置を	16
 はば ひでや 幅秀哉議員	移住・定住対策の目標は	17
 かねこかずお 金子一男議員	雫石版 DMO 組織化を 目指しては	18

ここが聞きたい一般質問

町の令和3年度転作目標は

町長 新たに95ヘクタール増

質問者／^{いわもちきよみ}岩持清美 議員



水田の半分は転作。
ますます離農者が
増えるのでは？

問 人口減少、消費低迷、コロナ禍で
 外食需要縮小など、米の在庫が大幅に増えて
 いる。県農業再生協議会では、2021年県生
 産目安を2.5パーセント減の28万2,945ト
 ンとした。そこで町の令和3年度の転作目標
 はいくらか。

町長 町の生産目安は、前年産対比354
 トン減の1万485トンで、面積換算すると
 1,889ヘクタールとなり、実質95ヘクタ
 ール削減割当てになる。町の水田面積は約
 3,700ヘクタールで1,811ヘクタールの転作
 を目指す。

問 配分方針はどうか。

町長 町地域農業再生協議会の協議を経
 て、生産目安を水田面積基準反収等の係数
 を用い算定を行い、各農家へ通知を行う予
 定。状況に応じて、大規模経営体を中心に
 転作誘導等を行いたい。



来期に向け、秋耕作業は済んでいる

コロナ禍の財政は

問 国からの交付金、県からの補助金、
 町税の減額など先行きが懸念されるが、どう
 見通しているか。

町長 令和3年度の町税収入見通しは、
 町民税約12パーセント、固定資産税約6パー
 セント、国民健康保険税約10パーセント等
 の減収見込みで、総額2億円程、国の交付税
 額は2.4パーセント減と示されているので、
 町への交付税額も相応の減少があるものと想
 定している。

問 令和3年度の予算規模は。

町長 現時点で明確な金額を示すことは
 出来ない。一般会計の見通しとして、地方税
 の大幅な減収、国税を原資とする交付税も減
 少すると見込んでいる。その補てん分は臨時
 財政対策債での対応になる。

■他にこんな質問もしました
 ・脱ハンコについて

ここが聞きたい一般質問

鳥獣被害防止対策の強化を

町長 防御と捕獲で被害減少を目指す



イノシシの農作物被害を防止するためには、さらなる駆除が必要だ。

質問者 / ^{すぎさわとしあき}杉澤敏明 議員

問 町の鳥獣被害状況は。

町長 近年の農作物被害は、平成 29 年度が 409 万 7,000 円、30 年度が 530 万 5,000 円、令和元年度が 709 万 3,000 円となっており、イノシシ被害が増加している。

問 イノシシ対策をどう取り組むのか。

町長 イノシシの生息域拡大に伴い、今年度から水田等の大面積の電気柵設置補助を強化したほか、鳥獣被害対策実施隊の増員と捕獲機材整備により防御、捕獲両面の被害対策に取り組んでおり、成果を上げている。

問 捕獲頭数増に伴って解体処理施設が必要になると思うが、どうか。

農林課長 将来的にジビエ*まで見込むと必要なものだと思うが、当面は、先輩方から様々なことを学ぶ空間、集い、研修できる空間を作ることが必要だと思っている。

* ジビエ…狩猟で捕獲された野生の鳥獣

- 他にこんな質問もしました
- ・新型コロナウイルス感染症対策について
- ・森林整備について

雫石菊花会へのさらなる支援を

問 雫石菊花会は、町の花である菊の栽培技術の向上と菊花の普及を図っている団体である。この会の目的を達成するためには、町のさらなる支援が必要であるが、どうか。

教育長 現在、会費だけで事業を行うことは困難であるとのことから補助金を交付している。今後も会の活動を通じて、町の花である菊の愛好者が増えるよう、会とともに協議しながら対応していく。



町の花・菊の愛好者がもっと増えてほしい

ここが聞きたい一般質問

畜産農家一戸当たり 10 万円支援を

町長 畜種ごとに助成。一律助成はしない

質問者／にしだまさひろ
西田征洋 議員



コロナ禍の中、町は雫石診療所の態勢をどうしようとするのかな？

問 繁殖、肥育、酪農すべてコロナ禍で収入激減。ピンチ回避にせめて牛飼養農家全戸に一戸当たり 10 万円の支援が必要では。

町長 畜種ごとにそれぞれに応じた助成をしており、一律助成はしない。



畜産業は町の大事な産業の一つ

雫石診療所の課題は

問 このコロナ禍の中、雫石診療所の態勢の強化が求められている時、逆に医師の辞職の話が出ている。何とかして辞職を思いとどまってもらい、態勢の充実強化を図ることは出来ないか。

町長 退職の意志を尊重したもので、その後については町民への影響が出ない取り組みをして行く。

問 雫石診療所の存立にも関わることだという認識をもって、この問題に対処して行くべきで、町内でパンデミック*発生という緊急事態を想定した対策や PCR 検査も含めた対応が必要だという町民の強い声が出ているがどうか。

町長 医療体制や動線の確保が難しいので PCR 検査の実施は困難と考えている。



町民一丸で医療体制を守ろう

* パンデミック…世界的大流行

- 他にこんな質問もしました
- ・有害鳥獣対策での電気柵設置事業について
 - ・人の集まる場所での新型コロナウイルス感染症への対応について

ここが聞きたい一般質問

鶯宿温泉スポーツエリア、修正案は町長 アーチェリーとトランポリンに特化し整備



よこてとしあき
質問者／横手寿明 議員

数年後には、学校に毎日重い教科書を持ち歩かなくても、タブレット端末ひとつ持ち歩けばいい時代が来るかな？

問 スポーツエリア整備後の各施設の年間利用日数、年間利用延べ人数をどのくらいと見込んでいるのか。

町長 アーチェリー競技は通年利用可能な射場整備により、大会や強化合宿の年間を通じた利用が見込まれる。利用日数は約100日、延べ人数は約3,500人を見込む。トランポリン・体操教室については利用日数を約250日、延べ人数を約6,000人と見込んでいる。

問 当初から整備予定としていたグラウンド・ゴルフコースの整備開始時期が令和6年度からに修正されたが、町民利用も多いので次年度から開始してはどうか。

町長 検討を重ねたが、アーチェリーとトランポリンを主とした整備を優先したい。町民には新たな整備までの期間は既存のコースの利用をお願いしたい。



校舎はトランポリン施設などに整備予定

小中学校生に1人1台タブレット端末

問 国が進める「GIGAスクール構想」※に基づき町でも現在準備が進んでいるが、これまでの導入費用の総額と今後の運用に係る費用は。

教育長 各小中学校のネットワーク環境の整備に4,741万円、今後、教員用タブレット端末購入等に約1,700万円。運用に係る費用としてタブレット端末のリース料や保守費用があり、5年間のリース期間に約5,840万円を見込んでいる。

問 児童生徒1人に1端末を導入しても実際に活用されなければ意味がない。日々の学習にどう取り入れていくのか。

教育長 教科書のQRコードの読み取りや無料の教育用コンテンツを利用するなど授業中にタブレット端末を使うことが普通になることを目指す。また、カメラ機能を用いてネットワーク上でコミュニケーションをとることや、小テスト、自主学習を行うなどが想定されるので教育現場の意見も取り入れながら、活用に向けて取り組んでいく。

※ GIGAスクール構想…小中学校、児童生徒に1人1台のタブレット端末と学校に大容量の通信ネットワークを整備し、創造性を育む教育を実現する構想

ここが聞きたい一般質問

健康増進対策の取り組みは

町長 生涯健幸プロジェクトに取り組む

質問者／おかもとただみ
岡本忠美 議員



太っ腹にならないことは、
やっぱり飲みすぎ・食べ過ぎ
ないことだよな～

問 町では、三大疾病の原因とされているメタボリックシンドローム^{※1}該当者が平成25年から7年間ワースト1位で推移しているが今後の対策は。

町長 生活習慣改善のために、行動目標を自ら設定し、運動や食習慣改善などを組み合わせ集団健診教育を実施していく。また、生きがいつくりの推進のため、関係課が生涯健幸プロジェクトとしてノルディックウォーキング^{※2}や健幸チャレンジ教室等の普及拡大に努める。

問 受診率向上にむけ、どのような対策で取り組むのか。

健康子育て課長 人間ドックを受ける方に費用を一部助成し、今後も受診向上にむけ対応する。また、受診率向上の取り組みとして未受診者には、文書で再通知の連絡や生活習慣病を早期発見するため、自分自身の健康状態をチェックし、自覚症状がなくても年1度健康診査を受けるよう周知啓発する。



普及拡大を期待するノルディックウォーキング

問 町の自殺死亡率は、全国や県より高く推移しているが、今後の対策は。

町長 町では、平成31年3月に雫石町こころの健康づくり計画を策定し、関係機関団体と連携し、地域におけるネットワークの強化及び住民全体へのアプローチなど、自殺対策を総合的に推進している。今後も支援団体の自殺対策を支える人材養成に取り組む。

今後の空き家対策は

問 人口減少に伴い、町の空き家が増加傾向にあるが、今後町では、所有者に対してどう指導していくのか。

町長 特定空き家^{※3}12軒中これまで7軒について、除却や改善された。今後も特定空き家の所有者等に対する訪問、電話による指導を継続して、同様の措置に取り組んでいく。今年度から4区域に分け1年1地区のペースで調査し、町内全地区のフォローアップ調査を実施する。

- ※1 メタボリックシンドローム…内臓脂肪型肥満をきっかけに脂質異常、高血糖、高血圧となる状態
- ※2 ノルディックウォーキング…発祥は北欧で2本のポールを使った歩行運動
- ※3 特定空き家…そのまま放置すれば倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある状態、または著しく衛生上有害となるおそれのある状態

ここが聞きたい一般質問

沼返町有地活用一部断念なぜか

町長 整備事業者との連携が不可能となったため



おおむらしょうとう
質問者 / 大村昭東 議員

沼返町有地活用失敗頓挫、
10年間投入の歳月・時間・
税金・職員の労力、全部無駄。

問 沼返町有地活用コミュニティガーデン、農業用ハウス、なぜ断念したのか。

町長 整備事業者との連携が不可能になったため。

問 移住促進事業など成果がみえない。その原因を検証したか。

政策推進課長 検証し、第2期総合戦略を策定した。

問 まちづくり会社は解散するが、なぜ設立したか。

政策推進課長 人口減少対策の実行体制の推進法人として設立した。

問 まちづくり会社の筆頭株主として、町はどのようなことをもの申したか。

政策推進課長 地方再生協議会や地方再生推進法人と協議をしてきた。

問 まちづくり会社の解散や沼返町有地活用計画断念などのけじめをどうするのか。

町長 私と副町長が責任をとる。

問 セツ森地域交流センターの建設工事について、監査報告の内容検討や不具合を補正せず、建設工事を強行させたが、地方自治法や建設業法を無視していないか。

政策推進課長 検証の結果、契約自体は有効である。

14ha町有地活用計画 基本設計(案)

第3～4期
平成31～32年度

コミュニティガーデンを整備し、障がい者の就労事業、高齢者の予防介護、小中学校の総合学習等における農業体験学習や生涯学習等の教育環境を整備しつつ、農業を介して町内の雇用創出にもつなげる。

コミュニティガーデン
地元の小中学校などの農業体験・技能修得のためのセミナー施設等



町長と移住者の交流の場となるコミュニティガーデン。地元の農業者の指導のもとで、小中学校の総合学習の農業体験授業や、町内外の学校や大学の研修を、農業・福祉の技能修得など子供から大人まで、セミナーに参加できるプログラムに対応した施設。

地場産材を活用した戸建て住宅(移住)



町内外の若者、子育て世帯、元気高齢者を対象に、安心してライフスタイルや暮らしの魅力をアピールすることで、二地域居住や移住を促進する。

農業用ハウス



全天候型のハウス栽培(イチゴやトマトなど)施設を整備し、元気高齢者の予防介護や障害者の就労支援の場として町有地を活用する。

14ヘクタール町有地活用第3期～4期計画

ここが聞きたい一般質問

コロナ禍で診療所長退職なぜ

町長 退職は本人の意志を尊重した

質問者／^{うわのみよじ}上野三四二 議員

地域医療のため、町内出身のお医者さんいないのかぁ…。



問 新型コロナウイルス感染症は終息どころか、町内にも拡大している。町民の「かかりつけ医」としての機能を担う診療所の所長が退職とのことだが、なぜか。外来診療、入院患者、コロナ対策など常勤一人でどうやっていくのか。

町長 退職は本人の意志を尊重した。医師一人となったので、今後は応援医師の協力を得て町民に影響が出ないようにしていく。

町議会議員の選挙、一部改正の内容は

問 公職選挙法の一部を改正する法律が成立した。該当となる町議会選挙は選挙に使用する車、ビラ作製、ポスター作製（掲示板部数）が公営化された。また、供託金制度導入（15万円）を図ると解釈してよいか。

町長 令和2年12月12日施行日以降の町長、町議会議員選挙で公営拡大となった。また、立候補に当たっては供託金制度が導入になった。令和3年度中に条例の制定に向けて選挙管理委員会を中心に検討を進めていく。

防災無線よく聞こえないと苦情

問 デジタル化した防災無線は、旧設備よりよく聞こえないと度々苦情がある。各地域の確認調査をさらに実施し、調整を急ぎ難聴地域の解消を図れないか。

町長 屋外拡声子局からの放送では音の伝わる距離、範囲に限界があるので、登録してもらえばスマートフォンなど携帯電話から防災無線の放送内容を受信できるシステムを導入している。



スマートフォンでも確認できる防災無線

ここが聞きたい一般質問

コロナ感染症、急速な拡大への対応は 町長 発熱患者等受診専用のプレハブを設置



ふるだてけんご
質問者 / 古館謙護 議員

感染が拡大中！
一人ひとりの優しい思いやりで
克服しましょう！！

問 熱やせきなどの症状がある場合は、帰国者・接触者相談センターに電話相談だったが、令和2年11月からは、「かかりつけ医に電話」となった。町民がかかりつけ医等に安心して相談や受診できるよう、町内の医療機関、医師会との連携をどのように構築していくのか。

町長 町内医療機関が所属する西北医師会の連絡会議等で情報共有を図るほか、健康センターに発熱患者等受診専用のプレハブを設置する。

防火・防災・減災体制の充実強化は

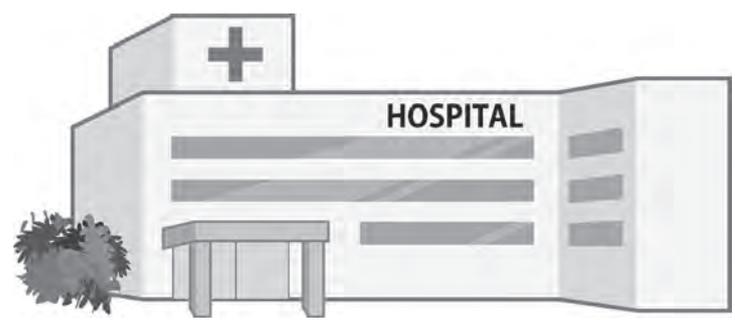
問 毎年のように火災、自然災害等が発生している。地域防災力の強化の要である消防団員は減少傾向が続いている。その確保は喫緊の課題であるが、その対策はどうか。

町長 就職や子供の入学など人生の節目に合わせ、消防団を意識させる対策をとり、個人ではなく同じ境遇の人と共に入団できる環境づくりを検討する。また、団員の基礎的報奨や消防ポンプ車運転に係る免許取得への支援など多角的に検討する。

働き方改革の取り組みは

問 町職員の長時間労働の是正など、働き方改革として時間外勤務の縮減や年次休暇の取得等の取り組み状況はどうか。

町長 時間外勤務時間数は1か月当たり45時間以内を原則として、年次休暇の取得日数は、1年に5日以上を推奨し、必要な対策を講じながら、働きやすい職場づくりに取り組む。



医療従事者の皆さん、ありがとうございます

ここが聞きたい—一般質問

旧西根小、旧上長山小の利活用は

地域づくり推進課長 文化財保管、企業誘致を想定

質問者 / ^{さかい なおき}坂井尚樹 議員



コロナで始まり、コロナで終わらない
昨年でした。早く以前の生活に
戻れますように…。

問 旧大村小学校では「希望の学舎 ^{まなびや} 山のふところ」収穫市、旧橋場小学校では「橋場の文化祭～久々に学校に来てみませんか?～」が開催され、にぎわいを見せた。旧西根小学校、旧上長山小学校の方向性は。

地域づくり推進課長 旧西根小学校は、文化財保管からスタートし、一部歴史民俗資料館の収蔵資料が既に食堂厨房に保管している。旧上長山小学校は、企業、団体の誘致を想定している。通信環境 Wi-Fi の整備は必須ということで12月定例会の補正予算に上程している。なお、範囲は旧校舎の2階を想定している。



にぎわいの中心となっている旧大村小学校校舎

企業誘致の実績は

問 人口減少対策の就職時の転出を減らすための企業誘致事業は。

町長 昭和45年10月に創業した「盛岡セイコー工業株式会社」が最初であり、最近では平成28年4月に立地した「株式会社千秋堂」、平成31年4月に立地した「ベアレン醸造所零石工場」がある。

問 誘致した企業への優遇措置は。

町長 完納した固定資産税相当額を3年間交付する「零石町工場等設置奨励条例」がある。奨励金の交付要件として「新設の場合は5人以上の町民を常用雇用すること」を定めている。

インフルエンザ予防接種費用助成の在り方は

問 現在、生後6カ月から中学校3年生、65歳以上の方への助成がある。16歳から18歳までの多くが、高校へ通う年代で集団生活によるリスクが高い。同年代にも助成をする考えはないか。

町長 考えはある。ただ、財源的なもの、効率的な補助体制を今後研究していく。命に関わることでもあり、非常に大事なことだと思っている。

ここが聞きたい一般質問

森のしずく公園に防犯カメラ設置を

総務課長 財団理事会等と協議していく



とくた ゆきお
質問者 / 徳田幸男 議員

森のしずく公園の入口には
早期に防犯カメラの設置が
必要です。

問 森のしずく公園（旧慰霊の森）で、お地蔵さんが山に捨てられるなどの被害を受けたが、町として、防犯カメラを設置するなどの支援策を講じてはどうか。

総務課長 防犯カメラの設置を財団理事会等と協議していく。



防犯カメラ設置が急務である森のしずく公園入口

コロナいじめの防止対策は

問 コロナに感染しても、いじめや差別をなくすためには、誰でも感染する可能性があるという「意識付け」をすることが重要と考えるがどうか。

教育長 学校においては、様々な集会の場面で、もしそうなっても、やらないようにと具体的に指導している。

結婚新生活支援事業は

問 内閣府は来年度から少子化対策の一環として新婚世帯に60万円を上限に補助するとしているが、町においても実施して経済面で後押しする施策を講じてはどうか。

町長 国や県の動向を踏まえながら、令和3年度からの実施に向けて検討していく。

出産祝金制度を変更しては

問 現在の出産祝金の制度では、年々支給対象者の減少により効果が期待できず、支給対象を第1子からとして、第2子、第3子と増額するなど変更を加えてもよい時期にきていると思うがどうか。

町長 他の市町村の動向も踏まえながら検討していく。



出産祝金も見直しの時期では

ここが聞きたい—一般質問

移住・定住対策の目標は

町長 令和6年度転出と転入の差、ゼロを目指す

質問者／幅 はば 秀哉 ひでや 議員



小さな事から 出来る事から
身近な事から取り組むのが
町民にとって大きな行政になる

問 人口減少対策として、移住・定住対策を模索してきたが、今後の目標は。

町長 令和6年度目標として住民の転出と転入の差をプラスマイナスゼロと定めた。

問 町は他市町村に比べ経済的、金銭的に町民の負担軽減対策をしている。その内容は。

町長 町民の負担軽減として、①男女不妊治療の助成②第3子以上出産祝い金支給③インフルエンザ・おたふく風邪、ロタウイルスの任意予防接種費用の助成④在宅子育て世帯応援給付金⑤保育料の第2子半額、第3子無償化⑥小中学校給食費の半額給付⑦0歳から高校生まで保険診療分の医療費無償化などに取り組んでいる。

問 町民や近隣市町村へ広報し、積極的にPRすべきと考えるが、周知の方法と対策は。

町長 ホームページや広報紙で周知している。更にガイドブック作成、公共施設で情報掲示、公共交通機関へ広告媒体掲示、SNS[※]等での情報発信の取り組みを検討する。

町内防犯街灯・街路灯の現状はどうか

問 町内の防犯街灯・街路灯の維持管理の現状はどうか。

町長 町設置の防犯街灯1,652灯、地域住民管理組合等設置の街路灯884灯設置。街路灯は平成23年度から町が電気料金の全額を、地域住民組織が修繕、撤去費用をそれぞれ支出している。電気料金は今年度4月から11月まで防犯街灯が430万円、街路灯が320万円、防犯街灯の修繕費は今年度4月から10月まで330万円となっている。

問 維持管理が難しい街路灯の管理を町ができないか。費用はどの程度か。

町長 街路灯の年間電気料金は500万円以上であり、修繕費も入れると全てを町が管理することは困難である。

問 防犯街路灯のLED化率は。

防災課長 LED化は20パーセントである。



様々な形態・種類の防犯街灯・街路灯

※ SNS…ソーシャルネットワーキングサービス

ここが聞きたい一般質問

雫石版 DMO^{※1}組織化を目指しては町長 新しい推進団体の形成を検討



かね こ か ず お
 質問者 / 金子一男 議員

光の道筋を観られるか？
 雫石版 DMO

問 観光戦略推進会議と並行して雫石版 DMO という組織形成を目指しては。

町長 今後は雫石版 DMO として観光戦略推進会議で話し合いを持ち、観光分野と他の産業と連携させ、新しい推進団体の形成について検討する。

問 雫石版 DMO 実践事務事業で、キャッシュレス決済機の導入を支援したが新たに導入を促進させる支援はないか。

観光商工課長 インバウンド^{※2}も含めてキャッシュレス決済は絶対必要なものと認識しており、推進する事業に取り組む。

問 公共料金の支払いもキャッシュレス化が進んでいる自治体もある。町の軽自動車税、上下水道料金のキャッシュレス決済を促進しては。

町長 公共料金は相当慎重に検討しながら確実なものでないと、推奨はできない。

未婚率増加の原因は

問 男性の未婚率が増加傾向にあり、町としてその原因をどう捉えているか。

町長 男女の出会いの場の減少や、結婚に対する価値観の変化、結婚や子育てに対する不安や負担感といった様々な要因から未婚率が増加傾向にある。

問 男女出会いの場をつくる町独自で考えていることはないか。

総合福祉課長 いきいき岩手結婚サポートセンターで、出会いの場を提供するという形で会員登録料を助成している。

問 いきいき岩手結婚サポートセンターの登録者半額助成を全額助成に検討してはどうか。

町長 今後の予算に向けて検討する。



現在は登録料の 5,000 円を助成

※1 雫石版 DMO…Destination Management Organization の略。観光資源に精通し、地域と協同し観光地域づくりをする法人
 ※2 インバウンド… (inbound) 外国人の訪日旅行

活躍！議会モニター

議会モニターより、1件のご意見をいただきました。

また、以前いただいた2件のご意見に対し検討を進め、議会として3件について回答を行いました。併せて議会ホームページにも掲載をしました。

意見1 町民と議会の懇談会を中止するとした。新型コロナウイルス感染症が終息しないこともあるが、せめて町内1カ所1回で実施してはどうか。

回答 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度の開催は見送ることとしました。現在、多くの町民の皆様よりご意見をいただけるよう懇談会の在り方を検討しています。

【検討結果】

●一般町民の氏名・住所・生年月日の公表について
議会情報公開と個人情報保護の観点から、損害賠償の額を定める事項や人事等の同意案件については住所、生年月日は「記載のとおりです。」と説明することとしました。

●議員名簿の公開について
議会運営に関する基準（先例集）に明文化し、10月15日から記載内容を議員番号、期数、氏名、住所（大字まで）、党派、所属委員会等に改めました。

議会改革！町の事業を検証する！

議会では、町が行った事業を検証し、課題のある事業を抽出評価し政策評価として評価結果をまとめて、次年度以降の施策展開に活用されるように町長に提言していきます。

昨年度の事業については、施策2件、事務事業2件を抽出し、評価結果をまとめ町長に提言しました。

〈施策名〉心身の健康を維持する相談・予防・検診・支援体制を強化します

〈評価〉やや遅れている

〈主な提言〉

- ①各種健康診査の受診率向上のため、積極的な施策が必要
- ②予算増額も視野に積極的な事業実施が必要

〈施策名〉魅力ある観光メニューを確立し多様なニーズに対応できる人材の育成と受け入れ態勢を整備します

〈評価〉やや遅れている

〈主な提言〉

- ①誘客事業を積極的に展開していくほか、栗石版DMOの確立と推進が必要
- ②いわて雪まつりの開催方法の見直しが必要
- ③施策の基本方向に掲げる成果指標が明確でない事業があり、目標値を掲げて取り組む必要がある

〈事業名〉定住交流促進事業

〈評価〉問題がある

〈主な提言〉

- ①人口減少対策の一環として住民サービスを向上させ、その成果を広報して、転出抑制していくことが必要
- ②空き家と移住希望者のマッチングを強化し、移住実施手法を改善することが必要

〈事業名〉健康増進事業

〈評価〉問題がある

〈主な提言〉

- ①現状を再検証し、目標を高め、予算増額・人員確保の計画を立てることが必要
- ②メタボ率減少など、課題解決に向けた事業の積極的な実施が必要



手渡された評価結果と提言

総務産業常任委員会

〔杉澤敏明委員長〕

調査① 雫石商工会役員との懇談会 [11月25日]

中小企業・小規模事業者の支援の強化

雫石商工会館において、新型コロナウイルス感染症対策事業、中小企業・小規模事業者振興対策の拡充強化について説明を受け、意見交換等を行いました。



空き家対策や除雪が重要な課題

調査② しずくしい観光協会との意見交換会 [12月10日]

コロナ感染症の影響大

雫石町観光物産センター交流室において、しずくしい観光協会の取り組みや新型コロナウイルス感染症の影響等について説明を受け、意見交換を行いました。



課題は冬場の誘客事業

教育民生常任委員会

〔横手寿明委員長〕

調査① 御明神小学校 [11月20日]

大規模改修完了

御明神小学校の大規模改修工事（2期）が完了したので視察してきました。給食棟・中庭・駐車場等の調査では、給食室の厨房に食材回転釜や食器洗い機が導入され、中庭については、ゴムチップで舗装された運動場をサブトラックとして活用していると説明を受けました。



改修された給食室を視察

調査② 鶯宿温泉スポーツエリアについて [11月20日]

整備計画の見直し

所管課である生涯学習スポーツ課より整備計画の説明がありました。

計画期間は令和3年度から5カ年とし、概算総事業費は2億8,280万円です。

スポーツ施設として、屋内はトランポリン競技等、屋外はアーチェリー競技及びグラウンド・ゴルフ等の活用が計画されています。

広報広聴常任委員会

〔堂前義信委員長〕

調査① 町村議会広報担当者研修会

〔12月22日〕

広報紙の編集方法を学ぶ

岩手県自治会館（盛岡市）にて「議会だより114号」のアドバイスを受けて来ました。コロナウイルス感染症対策のため、委員の派遣は1名とし開催時間を短縮して行われました。

今後の紙面に役立て広く親しまれる「議会だより」の作成を目指していきます。



今後の広報編集に生かしていきたい

協議① 議会広報発行規程等の改正について

〔9月1日・12月4日〕

親しまれる広報に向けて

これまでのレイアウトや構成を改め、町民に親しまれる紙面づくりをするために議会広報発行規程や編集要領の改正について協議しました。

協議② 議会広報の編集会議

〔10月7日・10月13日・10月16日〕

伝わりやすい紙面づくり

「議会だより第115号」の編集会議と町村議会広報コンクール応募に向けた協議を行い、第115号を応募することに決定しました。後日、発表されるコンクールでの評価結果を活かして伝わりやすい紙面づくりに努力していきます。

議会運営委員会

〔上野三四二委員長〕

協議① 議会改革に関する取り組みについて

〔9月25日、10月9日、11月16日〕

一歩一歩進む、議会改革

町議会議員改選後から町行政の進展と円滑な議会運営を行うために各種協議を進めてきており、今回は、『議会基本条例・会議規則・先例集の改正』、『質問・質疑のあり方』、『議決事件における個人情報取扱』、『電子表決の活用』、『タブレット端末の活用による経費及び事務の軽減』など協議しました。特に、前段4項目については、12月定例会会期末までに改正及び実践しています。

関連記事は、3ページに掲載しておりますのでご覧ください。

協議② 議会モニターからの意見について

〔9月16日、9月25日、11月16日〕

議会モニターよりいただいた意見について協議・検討し、3件について回答しました。詳しくは、19ページをご覧ください。

※このほか、『政策評価結果に基づく町長への提言について』などを協議・検討しました。



もりこし やすお
森越 康雄さん (73歳・セツ森丸谷地行政区)

凜とした冬の一本桜

岩手山を望む地に居を構え、「GALLERY もりこし雫石水彩館」を併設して11年。毎年発行している水彩画カレンダー「岩手の風景」は大半が雫石。

なかでも「小岩井の一本桜」は満開の頃は言うに及ばず、人の気配のない冬の凜とした姿には身の引き締まる思いがします。



たかはし しゅう
高橋 柊さん (10歳・黒沢川行政区)

伝説の碑が建つ御所湖・野菊公園

少年少女歴史教室で町内の神社やお寺などを訪ねています。御所湖の回りにも行きます。僕のおじいちゃんの代まで、わが家は「野菊」という女の人の伝説が残る「野中」という所に住んでいたようですが、そこは今は湖の中です。最近その野中に近い「野菊公園」に〈野菊の里〉と書かれたりっばな石碑が建ちました。

僕は歴史や伝説がたくさん残る御所湖の周辺が大好きです。



No.11

皆さんの声を聞きました

議員が町内を歩いて
皆さんの声を聴く VOICE シリーズ。

今回は「しずくいしのここが好き♡」です。



ひろせ ひろあき
廣瀬 博昭さん (69歳・町場行政区)

町場地区園地からの秀峰岩手山

私は、御所湖広域公園町場地区園地の正門の所に住んでいます。生まれた家も同じ所にありました。近くには、旧安庭小学校があり、何時も家や小学校から秀峰岩手山を見て育ちました。

現在、小学校跡は、広大な町場地区園地の中となっていますが、この園地からの秀峰岩手山の眺めは、一段と自慢できるものだと思っています。



いとう あきこ
伊東 昭子さん (71歳・林崎行政区)

全て好き！

雫石へ住みついたのが昭和41年の秋からです。雫石で勤務し、結婚。子ども二人育てました。

雫石はスポーツが盛んな町で、とても好きです。スキー場があり、プールもテニスコートも。それに湖も。買い物にも便利なこの町は絶対に手放したくない大好きな町です。

ふるさとへの便り—82



在京雫石町友会 会員 ささき ゆうと
佐々木 勇人さん

幼少期の雫石での思い出

私は昭和39年東京オリンピック開催中に旧安庭地区で生まれました。生まれた時は健康優良児で県知事賞を貰ったそうです。

幼少期の最大の思い出は昭和46年7月30日の全日空飛行機事故の記憶です。当時は小学1年生で自宅の縁側にいたらドカーンという大きな衝撃音と、地面が縦に揺れて地震のようで子供の感覚では50cmは飛んだ感覚でした。外に出たら近くの山に人がバラバラ落ちてくるのを目撃しました。しばらくの間空には破片や部品と思われるたくさんの浮遊物が浮いていて、その後に報道や自衛隊機と思われるヘリとプロペラ機がたくさん飛んできて騒々しくなりました。お盆には近所の方とお線香をもって現場の山に登ってお参りした記憶があります。

余談ですが、当時弟が生まれたばかりで、真夜中に祖母がおぶってうす暗い電柱の下に立っていたら鶯宿方面から来た1台の車があわてて引き返したそうです。後日週刊誌に「事故後に子供をおぶったゆうれいがでた」という記事が掲載されると東京の叔父に聞きました。

御所ダム完成は中学生の時でした。中学校は統合されており、雫石中学まで通いました。

旧安庭地区は食品店、呉服店、理容店、魚屋、たばこ屋などが密集しており、移転によ

りその街並みがばらばらに散っていき寂しくなった記憶があります。

母の実家が西山なので従兄たちと葛根田川でカジカを獲ったり泳いだり川遊びしたり、また冬は雫石スキー場まで行き従兄たちと滑った思い出の写真が残っています。

大学卒業後一般企業で働いていましたが、将来性を考え転職、5年かけて鍼灸師及び教員資格をとり、盛岡で6年、東京で8年、新潟で2年、野球、サッカーのプロのトレーナーを目指す若者や国家資格取得のための鍼灸師の指導者として働いています。毎年お盆休みとお正月には子供たちと帰省しバーベキューを楽しんでいます。

趣味は年に数回プロ野球を観に行くことと、たまに「男はつらいよ」シリーズのDVDを借りてきて見ていることです。「寅さん」の映画の中には自分の幼少時代の風景があって、その風景が両親、家族、近所の人たちへの懐かしい思い出に繋がるように思います。大切にしていることは毎朝、先ず神棚に手を合わせ家内安全を感謝し、次に皇居に向って平和な日本である事を感謝して毎日が始まります。

コロナ禍の中ですが、皆様にとって本年が、良い年でありますようお願い申し上げます。



帰省時の家族 BBQ (右から2番目筆者)



学校で生徒達と (中央筆者)

昭和39年10月生まれ。安庭小学校—雫石中学校—岩手高校—東京経済大学卒業
鍼灸師指導者。東京在住。NSG グループ国際メディカル専門学校講師

栗石町へようこそ

＼ ご縁があり、町外から移住したご夫婦 ／

いとう 伊藤 けいいち 敬一さん（38歳） | 宮城県富谷市出身・樹沢行政区在住 | ※盛岡市から夫婦で移住

Q お二人の馴れ初めは？

A 共通の仕事を通じて（ドッグトレーナー）出会い、お互いの犬同士が先に仲良くなりました。

Q 栗石町に暮らしてみて、いかがですか？

A 自営業（ドッグスクール）を営んでいるのですが、私達も犬達もとても素晴らし環境です。お客様にも大変喜ばれています。

Q 町に望むことは？

A 住み始めて5年目になりますが、今のところ特に無く、とても満足しています。



愛犬と一緒に自宅前にて
写真左から 妻の陽子さん（39歳・青森県八戸市出身）、
パディ（10歳）、敬一さん

なかよしシリーズ⑪

今月の
表紙

写真から
ゆず 由瑞さん（10歳）
はる 巴瑠さん（4歳）
みゆ 珠侑さん（12歳）



うわのともゆき まい
上野智之さん、舞さん（晴山行政区）のお
子さん、なかよし三姉妹です。

将来の夢は何ですか？

長女 珠侑さん：ダンサー
二女 由瑞さん：獣医さん
三女 巴瑠さん：お医者さん

情報公開

●議長交際費執行状況

【議長交際費とは】

議長等が議会を代表し、外部との交渉、情報収集、町政協力者への謝意を表すために係る経費で、会費や香典などです。

【議長交際費内訳（10月～12月）】

月	葬祭費		お祝い、会費	
	件数	金額	件数	金額
10月	0件	0円	1件	10,000円
11月	0件	0円	0件	0円
12月	0件	0円	0件	0円
合計	0件	0円	1件	10,000円

※議会の動きはHPに掲載しています。

■編集デスク

新型コロナウイルスが全国的に猛威を振るう中で町内にも感染者が出てしまいました。今一度感染拡大を防ぐ咳エチケットのマスク着用や手洗い、3密を避けた対応をお願いします。新しい生活習慣、働き方も大きく変わろうとしています。人とは距離を取りながら心の距離まで離れないようコミュニケーションが大切だと思います。大切な人とは、一定の距離を取り心の距離を近づけてください。

今後とも町民に広く親しまれる広報誌の作成を目指していきます。
（広報広聴常任委員：金子一男）

発行責任者（議長）／前田隆雄
編集委員長／堂前義信
副委員長／横手寿明

編集委員／幅 秀哉・古舘謙護
岡本忠美・坂井尚樹
金子一男